年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（１学年用） 教科　　国語　　科目　現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　　1 学年　A　組

教科担当者：　（　　）

使用教科書：　（ 高等学校　新編現代の国語(第一学習社)　　）

教科　　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力，判断力，表現力等】　生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力，人間性等】　言葉のもつ価値の認識を深めるとともに言語感覚を磨き，その能力の向上を図る態度を養う。

科目　　現代の国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力，判断力，表現力等】	【学びに向かう力，人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けることができる。	「話すこと・聞くこと」，「書くこと」，「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり，ものの見方，感じ方，考え方を深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，読書に親しむことで自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
4月 5月	①話し方の工夫 【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の違いを理解し，学習課題に沿って話し合うことができる。 【思考力，判断力，表現力等】 場の状況に応じて言葉遣いを選び，学習課題に沿って使うことができる。 【学びに向かう力，人間性等】 積極的に伝わりやすい表現を考え，学習課題に沿って説明や発表しようとしている。	【指導事項】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を理解させる。 ・表現の正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさに配慮した表現や言葉遣いについて理解させる。 ・自分の立場や考えを明確にするとともに，相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど，話の構成や展開を工夫させる。 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど，相手の理解が得られるように表現を工夫させる。 【一人１台端末の活用】 動画でスピーチを視聴し，話し方のテクニックを学ぶ。	○			【知識・技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使っている。（(1)イ） 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において，目的や場に応じて，様々な観点から情報を収集，整理して，伝え合う内容を検討している。（A(1)ア） ・「話すこと・聞くこと」において，話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど，相手の理解が得られるように表現を工夫している。（A(1)ウ） 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に伝わりやすい表現を考え，学習課題に沿って説明や発表をしようとしている。	○	○	○	3
	②ナマケモノになる（辻信一） 【知識及び技能】 ・内容や構成，論理の展開を的確に捉え，要旨を把握することができる。 【思考力，判断力，表現力等】 ・筆者がナマケモノから学んだことを理解し，「ナマケモノになる」ことの意味について考えを深めることができる。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら，内容を解釈することができる。 【学びに向かう力，人間性等】 ・ナマケモノの生態から考える競争社会での生き方について述べた文章を読み，自分の意見や考えを論述しようとしている。	【指導事項】 ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解させる。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解させる。 ・推論の仕方について理解を深めさせる。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握させる。 ・「読むこと」において，文章に含まれている情報を相互に関係づけながら，内容や書き手の意図を解釈するとともに，自分の考えを深めさせる。			○	【知識・技能】 ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。（(2)ア） ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。（(2)イ） 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。（C(1)ア） ・「読むこと」において，文章に含まれている情報を相互に関係づけながら，内容や書き手の意図を解釈するとともに，自分の考えを深めている。（〔C(1)イ） 【主体的に学習に取り組む態度】 ・本文に記載された事柄について積極的に調べ，理解を深めようとしている。	○	○	○	6
5月	定期考査						○	○		1
6月	③待遇表現 【知識及び技能】 ・敬語表現を意識した言葉遣いを理解することができる。 ・敬語表現が選択される視点を理解することができる。 【思考力，判断力，表現力等】 ・相手や場に応じた表現が選択できる。 【学びに向かう力，人間性等】 ・相手や場に応じた表現を選択しようとしている。	【指導事項】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使うようにさせる。 ・自分の立場や考えを明確にするとともに，相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど，話の構成や展開を工夫させる。 ・「話すこと・聞くこと」において，話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど，相手の理解が得られるように表現を工夫させる。 【一人１台端末の活用】 動画でスピーチを視聴し，話し方のテクニックを学ぶ。	○			【知識・技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使っている。（(1)イ） 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において，自分の立場や考えを明確にするとともに，相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど，話の構成や展開を工夫している。（A(1)イ） ・「話すこと・聞くこと」において，話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど，相手の理解が得られるように表現を工夫している。（A(1)ウ） 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に敬語表現を理解し，学習課題に沿って使おうとしている。	○	○	○	3

7月	④言語としてのピクトグラム（本田弘之） 【知識及び技能】 ・ピクトグラムが持つ「言語」としての機能を理解し，言語表現の多様性について考えを深めることができる。 【思考力，判断力，表現力等】 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら，内容を解釈することができる。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように，根拠の示し方や説明のしかたを工夫することができる。 【学びに向かう力，人間性等】 ・粘り強く学習課題に向き合い，意見をまとめようとしている。	【指導事項】 ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解させる。 ・文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解させる。 ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解させる。 ・自分の考えが的確に伝わるよう，根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに，表現の仕方を工夫させる。 ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え，学習課題に沿って要旨をまとめさせる。 ・解釈したことをまとめて発表させる。		○		【知識・技能】 ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。（(1)ア） ・文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。（(1)オ） 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において，読み手の理解が得られるよう，論理の展開，情報の分量や重要度などを考えて，文章の構成や展開を工夫している。（B(1)イ） ・「書くこと」において，自分の考えが的確に伝わるよう，根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに，表現の仕方を工夫している。（B(1)ウ） 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え，学習課題に沿って意見をまとめようとしている。	○	○	○	8
7月	定期考査						○	○		1
9月 10月	⑤論理的な表現 【知識及び技能】 論理的に表現する方法を理解することができる。 【思考力，判断力，表現力等】 ・論理的に表現するための，主張と理由の関係性や妥当性を考えて表現できる。 ・説得力を意識して表現することができる。 【学びに向かう力，人間性等】 ・粘り強く学習課題に向き合おうとしている。	【指導事項】 ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解させる。 ・自分の考えが的確に伝わるよう，自分の立場や考えを明確にするなど，話の構成や展開を工夫させる。 ・読み手の理解が得られるよう，論理の展開などを考えて，文章の構成や展開を工夫させる。 ・主張と根拠と理由付けの関係性を理解し，学習課題に沿って話し合わせる。		○		【知識・技能】 ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。（(2)ア） 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において，論理的に表現するための主張と理由の関係性や妥当性を考えて表現している。（B(1)イ） ・「書くこと」において，説得力を意識して表現を工夫している。（B(1)ウ） 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで主張と根拠と理由付けの関係性を理解し，学習課題に沿って話し合ったりしようとしている，	○	○	○	3
	⑥十六歳のとき（星野道夫） 【知識及び技能】 ・人生の岐路となった筆者の旅を追体験することにより，世界にはさまざまな出会いがあることを知ることができる 【思考力，判断力，表現力等】 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら，内容を解釈することができる。。 ・人生の岐路について述べた文章を読み，自分の意見や考えを論述できる。 【学びに向かう力，人間性等】 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら，内容や書き手の意図を解釈するとともに，自分の考えを深めようとしている。	【指導事項】 ・文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解させる。 ・目的や意図に応じて，実社会の中から適切な題材を決め，集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して，伝えたいことを明確にさせる。 ・文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握させる。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら，内容や書き手の意図を解釈するとともに，自分の考えを深めさせる。			○	【知識・技能】 ・文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。（(1)オ） 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。（C(1)ア） ・「読むこと」において，文章に含まれている情報を相互に関係づけながら，内容や書き手の意図を解釈するとともに，自分の考えを深めている。（C(1)イ） 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら，内容や書き手の意図を解釈するとともに，自分の考えを深めようとしている。	○	○	○	8
10月	定期考査						○	○		1
11月 12月	⑦身近な製品の取扱説明書を作成する 【知識及び技能】 ・書き言葉の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さなどに配慮した表現について理解できる。 【思考力，判断力，表現力等】 ・情報を相手にわかりやすく説明する方法を理解できる。 ・わかりやすい説明を実践できる。 【学びに向かう力，人間性等】 ・言葉がもつ価値への認識を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	【指導事項】 ・書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さなどに配慮した表現について理解を深めさせる。 ・読み手の理解が得られるよう，情報の分量や重要度などを考えて，文章の構成や展開を工夫させる。 ・自分の考えが的確に伝わるよう，説明の仕方を考えるとともに，表現の仕方を工夫させる。 ・目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて，文章全体を整えたり，読み手からの助言などを踏まえて，自分の文章の特長や課題を捉え直させる。		○		【知識・技能】 ・書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さなどに配慮した表現について理解を深め使っている。（(1)イ） 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において，読み手の理解が得られるよう，情報の分量や重要度などを考えて，文章の構成や展開を工夫している。（B(1)イ） ・「書くこと」において，自分の考えが的確に伝わるよう，説明の仕方を考えるとともに，表現の仕方を工夫している。（B(1)ウ） 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教科書の例を参考に，ねばり強く課題に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	⑧「弱いロボット」の誕生（岡田美智雄） 【知識及び技能】 ・「弱いロボット」の開発意図を理解し，人との間に生まれた関係性について考えを深めることができる。 【思考力，判断力，表現力等】 ・内容や構成，論理の展開を的確に捉え，要旨を把握することができる。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら，内容を解釈することができる。 ・主張と論拠，個別と一般化など，情報と情報との関係を理解することができる。	【指導事項】 ・人とロボットとのコミュニケーションについて筆者の意見を理解させる。 ・文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解させる。 ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解させる。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら，内容や書き手の意図を解釈するとともに，自分の考えを深めさせる。			○	【知識・技能】 ・文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。（(1)オ） ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。（(2)ア） 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。（C(1)ア） ・「読むこと」において，文章に含まれている情報を相互に関係づけながら，内容や書き手の意図を解釈するとともに，自分の考えを深めている。（C(1)イ） 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	9

	【学びに向かう力,人間性等】 ・粘り強く学習課題に向き合おうとしている。					・本文を読んでロボットと人間との関係性について考えを深め,表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。				
	⑨読書のしるべ ・読書の意義と効用を理解できる。	【指導事項】 ・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めさせる。 ・教材のテーマやキーワードから積極的に興味や関心を広げ,関連する書籍を読ませる。			○	【知識・技能】 ・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 ((3)ア) 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教材のテーマやキーワードから積極的に興味や関心を広げ,関連する書籍を読もうとしている。	○			2
12月	定期考査						○	○		1
1月 2月 3月	理想の修学旅行をプレゼンする 【知識及び技能】 ・効果的なスライドの作り方を理解できる。 【思考力,判断力,表現力等】 ・情報を大勢の聞き手にわかりやすく説明するプレゼンテーションの方法を理解し,実践することができる。 【学びに向かう力,人間性等】 ・粘り強く学習課題に向き合おうとしている。	【指導事項】 ・話し言葉の特徴や役割,表現の特色を踏まえ,正確さ,分かりやすさ,適切さ,敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解させる。 ・自分の考えが的確に伝わるよう,自分の立場や考えを明確にするとともに,相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど,話の構成や展開を工夫させる。 ・今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し,積極的にプレゼンテーションを行い,考えを深めさせる。	○			【知識・技能】 ・話し言葉の特徴や役割,表現の特色を踏まえ,正確さ,分かりやすさ,適切さ,敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深め使っている。 ((1)イ) 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において,自分の考えが的確に伝わるよう,自分の立場や考えを明確にするとともに,相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど,話の構成や展開を工夫している。 (A(1)イ) 【主体的に学習に取り組む態度】 ・今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し,積極的にプレゼンテーションを行おうとしている。	○	○	○	9
	イースター島になぜ森がないのか (鷲谷いづみ) 【知識及び技能】 ・常用漢字を文や文章の中で活用したり,語句の量を増やし,語彙を豊かにしたりできる。 ・例示などの修辞を理解できる。 【思考力,判断力,表現力等】 ・持続可能な社会について述べた文章を読み,自分の意見や考えを論述することができる。 ・主張と論拠,個別と一般化など,情報と情報との関係を理解することができる。 【学びに向かう力,人間性等】 ・粘り強く学習課題に向き合おうとしている。	【指導事項】 ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解させる。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解させる。 ・自分の考えが的確に伝わるよう,根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに,表現の仕方を工夫させる。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら,内容や書き手の意図を解釈するとともに,自分の考えを深めさせる。		○		【知識・技能】 ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア) ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 ((2)イ) 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において,自分の考えが的確に伝わるよう,根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに,表現の仕方を工夫している。 (B(1)ウ) 【主体的に学習に取り組む態度】 ・本文の解釈を踏まえて持続可能性について考えを深め,積極的に考えたことをまとめようとしている。 ・本文を読んで考えを深め,表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。	○	○	○	10
3月	定期考査						○	○		1
										合計 70

年間授業計画　新様式例

高等学校 令和7年度（２学年用） 教科　　国語　　科目　言語文化

教　科：　国語　　科　目：　言語文化　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　　2 学年　A　組

教科担当者：　（　　）

使用教科書：　（ 新編言語文化(東京書籍)　　）

教科　　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力，判断力，表現力等】　生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力，人間性等】　言葉のもつ価値の認識を深めるとともに言語感覚を磨き，その能力の向上を図る態度を養う。

科目　　言語文化　　の目標：　言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通し，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力，判断力，表現力等】	【学びに向かう力，人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。	論理的に考える力や，深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者とのかかわりの中で伝えあう力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりできるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ，自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
4月 5月	①随筆「さくらさくらさくら」 「花」といえば「桜」？ 「美しい」ということ　等 【知識及び技能】常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使うことができる 【思考力，判断力，表現力等】 作品の内容や解釈を踏まえ，自分のものの見方，感じ方，考え方を深め，我が国の言語文化について自分の考えをもつことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで本文の内容について理解を深め，筆者の考えを整理しようとしている。	【指導事項】 ・引用歌や体験談に注意しながら，日本独特の桜に対する感性について理解を深めさせる。 ・現代の言語文化に息づいている古典の常識について興味を持たせる。 ・筆者の経験と分析について理解し，「美しい」ということについて考えさせる。			○	【知識・技能】 常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，　作品の内容や解釈を踏まえ，自分のものの見方，感じ方，考え方を深め，我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで本文の内容について理解を深め，筆者の考えを整理しようとしている。	○	○	○	6
	②古文１　「古文に親しむ」「児のそら寝」「用光と白波」「絵仏師良秀」等 【知識及び技能】 古典の世界に親しむために，必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解する。 【思考力，判断力，表現力等】「読むこと」において，文章の種類を踏まえ，内容や構成，展開について叙述を基に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで音読して古典の世界に親しみ，学習課題に沿って古文のリズムや調子を感じ取る。	【指導事項】 ・本文を音読し，古典の五十音と歴史的仮名遣いに慣れさせる。 ・登場人物の心情や作者の意図を理解させる。 ・現代語訳する際の注意点を理解させる。 ・古典と現代語との差を味わうと同時に，普遍的なものを見つける。			○	【知識・技能】 古典の世界に親しむために，古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで音読して古典の世界に親しみ，学習課題に沿って古文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。	○	○	○	6
5月	定期考査						○	○		1
6月 7月	③小説１「とんかつ」，「雨漏りの音」 【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使えるようにする。 【思考力，判断力，表現力等】 作品の内容や解釈を踏まえ，自分のものの見方，感じ方，考え方を深め，我が国の言語文化について自分の考えをもつ。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで本文の内容について理解を深め，筆者の考えを整理しようとする。	【指導事項】 ・会話や行動の描写に着目して，登場人物の心情とその変化を読み取る。 ・登場人物の心の動きを読み取り，人間関係の在り方について考える。			○	【知識・技能】 常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，　作品の内容や解釈を踏まえ，自分のものの見方，感じ方，考え方を深め，我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで本文の内容について理解を深め，筆者の考えを整理しようとしている。	○	○	○	8
	④古文２「徒然草」「枕草子」 【知識及び技能】 古典の世界に親しむために，古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解する。 【思考力，判断力，表現力等】「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで音読して古典の世界に親しみ，学習課題に沿って古文のリズムや調子を感じ取る。	【指導事項】 ・本文を音読し，歴史的仮名遣いに慣れさせる。 ・登場人物の心情や作者の意図を理解させる。 ・現代語訳する際の注意点を理解させる。			○	【知識・技能】 古典の世界に親しむために，古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで音読して古典の世界に親しみ，学習課題に沿って古文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。	○	○	○	5

7月	定期考査						○	○		1
9月 10月	⑤小説2「羅生門」「元になった古典作品と読み比べよう」等 【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使えるようにする。 【思考力,判断力,表現力等】作品の内容や解釈を踏まえ，自分のものの見方，感じ方，考え方を深め，我が国の言語文化について自分の考えをもつ。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで描かれている内容についての見解をまとめ，学習課題に沿って，話し合い等を通じて得た他の意見も踏まえながら，考えを深めようとする。	【指導事項】 ・登場人物の境遇との心情の変化を，場面の展開に即して読み取り，何を描こうとした作品であるのかを考える。 ・元となった作品と比べ読みをすることで,筆者が物語で何を描きたかったのかを考える。			○	【知識・技能】 言葉には，文化の継承，発展，創造を支える働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，　作品の内容や解釈を踏まえ，自分のものの見方，感じ方，考え方を深め，我が国の言語文化について自分の考えをもとうとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで描かれている内容についての見解をまとめ，学習課題に沿って，話し合い等を通じて得た他の意見も踏まえながら，考えを深めようとしている。	○	○	○	9
10月	定期考査						○	○		1
11月 12月	⑥漢文１，２「訓読の基本」「故事成語―三編」「漢詩」 【知識及び技能】 古典の世界に親しむために，古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解する。 【思考力,判断力,表現力等】「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで漢文の特色や訓読のきまりを理解し，見通しを持って，古典を学ぶ意味について考えを持とうとする。	・漢文の特色を知り，訓読のきまりを理解するとともに，格言に親しむ。 ・故事成語の元になった話を読むことを通して，漢文の読解に慣れ親しむ。 ・漢詩とそれを踏まえた古文を読み，漢文が日本文学に与えた影響について知る。			○	【知識・技能】 古典の世界に親しむために，古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで漢文の特色や訓読のきまりを理解し，見通しを持って，古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。	○	○	○	5
	⑦古文３「折々のうた」,「短歌を作る」等 【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使えるようにする。 【思考力,判断力,表現力等】 作品の内容や解釈を踏まえ，自分のものの見方，感じ方，考え方を深め，我が国の言語文化について自分の考えをもつ。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで本文の内容について理解を深め，筆者の考えを整理しようとする。	【指導事項】 ・詩歌に表れたものの見方，感じ方，考え方を読み取る。 ・自分の感じたことや伝えたいメッセージなどを，古典的技法に倣って短歌にし，効果的に書く。		○		【知識・技能】 古典の世界に親しむために，古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで音読して古典の世界に親しみ，学習課題に沿って古文のリズムや調子を感じ取ろうとしてい る。	○	○	○	9
12月	定期考査						○	○		1
1月 2月 3月	⑧小説３「夢十夜」「デューク」 【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使えるようにする。 【思考力,判断力,表現力等】 作品の内容や解釈を踏まえ，自分のものの見方，感じ方，考え方を深め，我が国の言語文化について自分の考えをもつ。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで本文の内容について理解を深め，筆者の考えを整理しようとする。	【指導事項】 ・表現に即して小説を丁寧に読み味わい，そこに展開する独自の世界を味わう。 ・主人公の心情の変化を読み取り，細かい表現に注意して話の展開を捉える。			○	【知識・技能】 常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，　作品の内容や解釈を踏まえ，自分のものの見方，感じ方，考え方を深め，我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで描かれている内容についての見解をまとめ，学習課題に沿って，話し合い等を通じて得た他の意見も踏まえながら，考えを深めようとしている。	○	○	○	9
	古文４「伊勢物語」「平家物語」 【知識及び技能】 古典の世界に親しむために，古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解する。 【思考力,判断力,表現力等】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで音読して古典の世界に親しみ，学習課題に沿って古文のリズムや調子を感じ取る。	【指導事項】 ・歌物語に描かれている内容を，叙述を基に的確に捉える。 ・軍記物語特有の表現に注意しながら，登場人物の言動や心情を読み取る。			○	【知識・技能】 古典の世界に親しむために，古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで音読して古典の世界に親しみ，学習課題に沿って古文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。	○	○	○	8

3月	定期考査						○	○		1
										合計
										70

年間授業計画　新様式例

高等学校 令和7年度（３学年用） 教科　　国語　　科目　国語表現

教　科：　国語　　科　目：　国語表現　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　　3 学年　A　組

教科担当者：　（

使用教科書：　（ 国語表現(大修館書店)　　）

教科　　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力，判断力，表現力等】　生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力，人間性等】　言葉のもつ価値の認識を深めるとともに言語感覚を磨き，その能力の向上を図る態度を養う。

科目　　国語表現　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力，判断力，表現力等】	【学びに向かう力，人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けることができる。	論理的に考える力や共感したり想像したりする力を伸ばし，実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，読書に親しむことで自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
4月 5月	①言葉で遊ぶ 【知識及び技能】 ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増やし，言葉遊びの中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 【思考力，判断力，表現力等】 ・「書くこと」において，目的や意図に応じて適切な題材を決め，語句や表現の組み合わせなどを工夫して，伝えたいことを明確にすることができる。 【学びに向かう力，人間性等】 ・さまざまな言葉遊びに興味をもち，意欲的に活動に取り組むことができる。	【指導事項】 ・さまざまな言葉遊びをとおして，言葉に興味をもち，語彙を広げて，言語感覚を豊かにする。		○		【知識・技能】 ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増やし，言葉遊びの中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)ウ］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において，目的や意図に応じて適切な題材を決め，語句や表現の組み合わせなどを工夫して，伝えたいことを明確にしている。［B(1)ア］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・さまざまな言葉遊びに興味をもち，意欲的に活動に取り組もうとしている。	○	○	○	2
	②言葉と表記～文のつなぎ方 【知識及び技能】 ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増やし，適切な言葉遣いや表記に関する知識を広げ，語感を磨き，語彙を豊かにできる。 【思考力，判断力，表現力等】 ・「書くこと」において，自分の思いや考えを明確にし，事象を的確に描写したり説明したりするための言葉と表記を正確に判断して，表現のしかたを工夫できる。 【学びに向かう力，人間性等】 ・正しい表記や語彙を豊かにすることについて積極的に取り組むことができる。	【指導事項】 ・表記の決まりを学ぶ。 ・漢字や慣用表現を正しく使う。 ・係り受けや文末表現について理解する。 ・敬語について正しい理解をもち，その使い分けを理解する。 ・話し言葉と書き言葉の違いや，その使い分けについて理解する。 ・和語・漢語・外来語のニュアンスの違いと，その使い分けについて理解する。 ・長すぎる文を避け，わかりやすい文にする方法を理解する。 ・読点を適切に打ち，あいまいな文を避ける大切さを理解する。 ・接続表現の種類と働きを理解する。 ・文脈による文のつながりを理解する。		○		【知識・技能】 ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増やし，適切な言葉遣いや表記に関する知識を広げ，語感を磨き，語彙を豊かにしている。［(1)ウ］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において，自分の思いや考えを明確にし，事象を的確に描写したり説明したりするための言葉と表記を正確に判断して，表現のしかたを工夫している。［B(1)オ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい表記や語彙を豊かにすることについて積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
5月	定期考査						○	○		1
6月	③実践トレーニング 【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色について理解を深め，伝え合う目的や場面，相手，手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解できる。 【思考力，判断力，表現力等】 ・読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように書かれているかなどを吟味して，文章全体を整えたり，読み手からの助言などをふまえ，自分の文章の特長や課題を把握することができる。 【学びに向かう力，人間性等】 ・単元１のまとめとしての設問に積極的に取り組むことができる。	【指導事項】 ・言葉と表記，係り受け，文末表現の統一，接続表現の使い方などを意識し，より適切な表現になるように吟味する。 ・原稿用紙の使い方を理解する。		○		【知識・技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色について理解を深め，伝え合う目的や場面，相手，手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し，使い分けている。［(1)イ］ ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増やし，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)ウ］ 【思考・判断・表現】 ・読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように書かれているかなどを吟味して，文章全体を整えたり，読み手からの助言などをふまえて，自分の文章の特長や課題をとらえ直したりしている。［B(1)カ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・単元１のまとめとしての設問に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	3

7月	④自己紹介ゲーム 【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割，表現の特色について理解を深め，目的や場面，相手，手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し，自己紹介できる。 【思考力，判断力，表現力等】 ・「話すこと・聞くこと」において，目的や場に応じ，他者との多様な交流を想定し，情報を収集，整理して，内容を検討できる。 ・「話すこと・聞くこと」において，相手の反応に応じて言葉を選び，同意や共感が得られるよう表現を工夫できる。 【学びに向かう力，人間性等】 ・ゲームを通じ言葉で伝え合うことを楽しみ，基礎的な対話活動に前向きに取り組むことができる。	【指導事項】 ・自己紹介のやりとりをとおして相互理解を図る。 ・取り上げる内容は話し方を工夫して，わかりやすく自己紹介をする。	○			【知識・技能】 ・話し言葉の特徴や役割，表現の特色について理解を深め，目的や場面，相手，手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し，自己紹介している。［(1)イ］ 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において，目的や場に応じて，他者との多様な交流を想定しながら情報を収集，整理して，内容を検討している。［A(1)ア］ ・「話すこと・聞くこと」において，相手の反応に応じて言葉を選び，同意や共感が得られるよう表現を工夫している。［A(1)エ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ゲームをとおして言葉で伝え合うことを楽しみ，基礎的な対話活動に前向きに取り組もうとしている。	○	○	○	8
7月	定期考査						○	○		1
9月 10月	⑤無人島で生き残れ 【思考力，判断力，表現力等】 ・「話すこと・聞くこと」において，自分の思いや考えが伝わるよう具体例を配置するなど，話の構成や展開を工夫できる。 ・「話すこと・聞くこと」において，互いの主張や論拠を吟味したり，話し合いの進行や展開を助けたりするために発言を工夫するなど，考えを広げ深めたりしながら，話し合いのしかたや結論の出し方を工夫できる。 【学びに向かう力，人間性等】 ・話し合いによって課題を解決するゲーム的活動に興味をもち，意欲的に取り組むことができる。	【指導事項】 ・課題を解決するために，建設的に話し合う。 ・積極的に話し合いに参加し，他者の意見を尊重しつつ自分の意見を適切に述べる。	○			【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において，自分の思いや考えが伝わるよう，具体例を効果的に配置するなど，話の構成や展開を工夫している。［A(1)ウ］ ・「話すこと・聞くこと」において，互いの主張や論拠を吟味したり，話し合いの進行や展開を助けたりするために発言を工夫するなど，考えを広げたり深めたりしながら，話し合いのしかたや結論の出し方を工夫している。［A(1)キ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・話し合いによって課題を解決するゲーム的活動に興味をもち，意欲的に取り組もうとしている。		○	○	3
	⑥将来の自分を考えよう 【思考力，判断力，表現力等】 ・「書くこと」において，目的や意図に応じて，実社会の職業や自分に関わる事柄の中から適切な題材を集め，情報の組み合わせなどを工夫して，伝えたいことを明確にできる。 ・「書くこと」において，自分の考えを明確にし，根拠となる情報をもとに的確に説明するなど，表現のしかたを工夫できる。 【学びに向かう力，人間性等】 ・自分の将来を考えたり職業について調べてまとめたりする活動に興味をもち，意欲的に取り組むことができる。	【指導事項】 ・就きたい職業に就くために必要なことを，適切な方法で調べる。 ・調べたことをふまえて，「将来の自分」について文章にまとめる。		○		【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において，目的や意図に応じて，実社会の職業や自分に関わる事柄の中から適切な題材を集め，情報の組み合わせなどを工夫して，伝えたいことを明確にしている。［B(1)ア］ ・「書くこと」において，自分の考えを明確にし，根拠となる情報をもとに的確に説明するなど，表現のしかたを工夫している。［B(1)エ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自分の将来を考えたり職業について調べてまとめたりする活動に興味をもち，意欲的に取り組もうとしている。		○	○	8
10月	定期考査						○	○		1
11月 12月	⑦相手や場面に応じた会話 【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割，表現の特色について理解を深め，伝え合う目的や場面，相手，手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し，使い分けることができる。 【思考力，判断力，表現力等】 ・「話すこと・聞くこと」において，相手の反応や場の状況に応じて言葉を選び，相手の同意や共感が得られるように表現を工夫できる。 【学びに向かう力，人間性等】 ・相手や場面に応じた会話をすることに興味をもち，意欲的に活動に取り組むことができる。	【指導事項】 ・場面にふさわしい言葉遣いを考える。 ・適切な言葉遣いでロールプレイをする。		○		【知識・技能】 ・話し言葉の特徴や役割，表現の特色について理解を深め，伝え合う目的や場面，相手，手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し，使い分けている。［(1)イ］ 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において，相手の反応や場の状況に応じて言葉を選び，相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。［A(1)エ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・相手や場面に応じた会話をすることに興味をもち，意欲的に活動に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	⑧建設的な議論の進め方 【思考力，判断力，表現力等】 ・「話すこと・聞くこと」において，論点を明確にして自分の考えと比較しながら聞き，聞き取った情報を吟味して自分の考えを広げたり深めることができる。 ・「話すこと・聞くこと」において，話し合いの目的に応じて議論をし，話し合いのしかたや結論の出し方につ	【指導事項】 ・話し合いのステップを意識しながら話し合いに参加し，建設的な議論になるように協力し合う。 ・話し合いに積極的に参加し，結論を出すために貢献する。	○			【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において，論点を明確にして自分の考えと比較しながら聞き，聞き取った情報を吟味して自分の考えを広げたり深めたりしている。［A(1)オ］ ・「話すこと・聞くこと」において，話し合いの目的に応じて議論をし，話し合いのしかたや結論の出し方について工夫したり，批評したりしている。［A(1)キ，(2)エ］ 【主体的に学習に取り組む態度】		○	○	8

	いて工夫したり,批評したりできる。 【学びに向かう力,人間性等】 ・話し合いをよりよく進めることに興味をもち,意欲的に取り組むことができる。		○			・話し合いをよりよく進めることに興味をもち,意欲的に取り組もうとしている。		○	○	
	⑨読書のひろば ・読書の意義と効用を理解できる。	【指導事項】 ・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めさせる。 ・教材のテーマやキーワードから積極的に興味や関心を広げ,関連する書籍を読ませる。			○	【知識・技能】 ・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。（(3)ア） 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教材のテーマやキーワードから積極的に興味や関心を広げ,関連する書籍を読もうとしている。	○			2
12月	定期考査						○	○		1
1月 2月 3月	⑩小論文とは何か 【知識及び技能】 ・小論文の特徴,構成や展開のしかたなどについて理解を深めることができる。 【思考力,判断力,表現力等】 ・「書くこと」において,読み手の同意が得られるよう,適切な根拠を効果的に用いて論理の展開を考えるなど,文章の構成や展開を工夫できる。 【学びに向かう力,人間性等】 ・小論文と感想文の違いをふまえ,小論文を書くことに関心をもち,取り組むことができる。	【指導事項】 ・小論文の基本的な書き方を理解する。 ・意見を筋道を立てて書く。 ・原稿用紙の使い方や推敲の観点を理解する。		○		【知識・技能】 ・小論文の特徴,構成や展開のしかたなどについて理解を深めている。［(1)エ］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において,読み手の同意が得られるよう,適切な根拠を効果的に用いて論理の展開を考えるなど,文章の構成や展開を工夫している。［B(1)イ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・小論文と感想文の違いをふまえ,小論文を書くことに関心をもち,意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	⑪反論を想定して書く 【思考力,判断力,表現力等】 ・「書くこと」において,目的や意図に応じて,説得力のある理由を吟味して,伝えたいことを明確にできる。 ・「書くこと」において,読み手の同意が得られるよう,適切な根拠を効果的に用いるとともに,反論などを想定して論理の展開を考えるなど,文章の構成や展開を工夫できる。 【学びに向かう力,人間性等】 ・反論を想定し,説得力を高めた小論文を書くことに興味をもち,意欲的に取り組むことができる。	【指導事項】 ・反論を想定して小論文を書くことの意味を理解する。 ・反論を想定して書く構成を理解し,それに沿って小論文を書く。		○		【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において,目的や意図に応じて,説得力のある理由を吟味して,伝えたいことを明確にしている。［B(1)ア］ ・「書くこと」において,読み手の同意が得られるよう,適切な根拠を効果的に用いるとともに,反論などを想定して論理の展開を考えるなど,文章の構成や展開を工夫している。［B(1)イ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・反論を想定し,説得力を高めた小論文を書くことに興味をもち,意欲的に取り組もうとしている。		○	○	10
3月	定期考査						○	○		1
										合計 70

年間授業計画　新様式例

高等学校 令和7年度（4学年用） 教科　　国語　　科目　国語表現

教　科：　国語　　科　目：　国語表現　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　　4 学年　A　組

教科担当者：　（　　）

使用教科書：　（ 国語表現(大修館書店)　　）

教科　　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値の認識を深めるとともに言語感覚を磨き、その能力の向上を図る態度を養う。

科目　　国語表現　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けることができる。	論理的に考える力や共感したり想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
4月 5月	①言葉で自己を表現する 【知識及び技能】 ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増やし、言葉遊びの中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて適切な題材を決め、語句や表現の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・さまざまな言葉遊びに興味をもち、意欲的に活動に取り組むことができる。	【指導事項】 ・さまざまな言葉遊びをとおして、言葉に興味をもち、語彙を広げて、言語感覚を豊かにする。		○		【知識・技能】 ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増やし、言葉遊びの中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)ウ］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて適切な題材を決め、語句や表現の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。［B(1)ア］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・さまざまな言葉遊びに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	②志望理由書を書く 【知識及び技能】 ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増やし、適切な言葉遣いや表記に関する知識を広げ、語感を磨き、語彙を豊かにできる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするための言葉と表記を正確に判断して、表現のしかたを工夫できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・正しい表記や語彙を豊かにすることについて積極的に取り組むことができる。	【指導事項】 ・表記の決まりを学ぶ。 ・漢字や慣用表現を正しく使う。 ・係り受けや文末表現について理解する。 ・敬語について正しい理解をもち、その使い分けを理解する。 ・話し言葉と書き言葉の違いや、その使い分けについて理解する。 ・和語・漢語・外来語のニュアンスの違いと、その使い分けについて理解する。 ・長すぎる文を避け、わかりやすい文にする方法を理解する。 ・読点を適切に打ち、あいまいな文を避ける大切さを理解する。 ・接続表現の種類と働きを理解する。 ・文脈による文のつながりを理解する		○		【知識・技能】 ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増やし、適切な言葉遣いや表記に関する知識を広げ、語感を磨き、語彙を豊かにしている。［(1)ウ］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするための言葉と表記を正確に判断して、表現のしかたを工夫している。［B(1)オ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい表記や語彙を豊かにすることについて積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
5月	定期考査						○	○		1
6月	③入試・採用問題研究 【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章の特長や課題を把握することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・単元１のまとめとしての設問に積極的に取り組むことができる。	【指導事項】 ・言葉と表記、係り受け、文末表現の統一、接続表現の使い方などを意識し、より適切な表現になるように吟味する。 ・原稿用紙の使い方を理解する。		○		【知識・技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。［(1)イ］ ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)ウ］ 【思考・判断・表現】 ・読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章の特長や課題をとらえ直したりしている。［B(1)カ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・単元１のまとめとしての設問に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	8

7月	④面接練習 【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、自己紹介できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じ、他者との多様な交流を想定し、情報を収集、整理して、内容を検討できる。 ・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選び、同意や共感が得られるよう表現を工夫できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ゲームを通じ言葉で伝え合うことを楽しみ、基礎的な対話活動に前向きに取り組むことができる。	【指導事項】 ・自己紹介のやりとりをとおして相互理解を図る。 ・取り上げる内容は話し方を工夫して、わかりやすく自己紹介をする。	○			【知識・技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、自己紹介している。［(1)イ］ 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、他者との多様な交流を想定しながら情報を収集、整理して、内容を検討している。［A(1)ア］ ・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選び、同意や共感が得られるよう表現を工夫している。［A(1)エ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ゲームをとおして言葉で伝え合うことを楽しみ、基礎的な対話活動に前向きに取り組もうとしている。	○	○	○	4
7月	定期考査						○	○		1
9月 10月	⑤入試・入社問題実践演習 【思考力、判断力、表現力等】 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の思いや考えが伝わるよう具体例を配置するなど、話の構成や展開を工夫できる。 ・「話すこと・聞くこと」において、互いの主張や論拠を吟味したり、話し合いの進行や展開を助けたりするために発言を工夫するなど、考えを広げ深めたりしながら、話し合いのしかたや結論の出し方を工夫できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・話し合いによって課題を解決するゲーム的活動に興味をもち、意欲的に取り組むことができる。	【指導事項】 ・課題を解決するために、建設的に話し合う。 ・積極的に話し合いに参加し、他者の意見を尊重しつつ自分の意見を適切に述べる。	○			【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の思いや考えが伝わるよう、具体例を効果的に配置するなど、話の構成や展開を工夫している。［A(1)ウ］ ・「話すこと・聞くこと」において、互いの主張や論拠を吟味したり、話し合いの進行や展開を助けたりするために発言を工夫するなど、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いのしかたや結論の出し方を工夫している。［A(1)キ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・話し合いによって課題を解決するゲーム的活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。		○	○	8
	⑥入試・入社演習問題研究 【思考力、判断力、表現力等】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の職業や自分に関わる事柄の中から適切な題材を集め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にできる。 ・「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報をもとに的確に説明するなど、表現のしかたを工夫できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の将来を考えたり職業について調べてまとめたりする活動に興味をもち、意欲的に取り組むことができる。	【指導事項】 ・就きたい職業に就くために必要なことを、適切な方法で調べる。 ・調べたことをふまえて、「将来の自分」について文章にまとめる。		○		【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の職業や自分に関わる事柄の中から適切な題材を集め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確に明確にしている。［B(1)ア］ ・「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報をもとに的確に説明するなど、表現のしかたを工夫している。［B(1)エ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自分の将来を考えたり職業について調べてまとめたりする活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。		○	○	8
10月	定期考査						○	○		1
11月 12月	⑦面接練習（相手や場面に応じた会話） 【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応や場の状況に応じて言葉を選び、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・相手や場面に応じた会話をすることに興味をもち、意欲的に活動に取り組むことができる。	【指導事項】 ・場面にふさわしい言葉遣いを考える。 ・適切な言葉遣いでロールプレイをする。		○		【知識・技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。［(1)イ］ 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応や場の状況に応じて言葉を選び、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。［A(1)エ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・相手や場面に応じた会話をすることに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	○	○	○	2
	⑧グループ面接の進め方 【思考力、判断力、表現力等】 ・「話すこと・聞くこと」において、論点を明確にして自分の考えと比較しながら聞き、聞き取った情報を吟味して自分の考えを広げたり深めることができる。 ・「話すこと・聞くこと」において、話し合いの目的に応じて議論をし、話し合いのしかたや結論の出し	【指導事項】 ・話し合いのステップを意識しながら話し合いに参加し、建設な議論になるように協力し合う。 ・話し合いに積極的に参加し、結論を出すために貢献する。	○			【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、論点を明確にして自分の考えと比較しながら聞き、聞き取った情報を吟味して自分の考えを広げたり深めたりしている。［A(1)オ］ ・「話すこと・聞くこと」において、話し合いの目的に応じて議論をし、話し合いのしかたや結論の出し方について工夫したり、批評したりしている。［A(1)キ、(2)エ］ 【主体的に学習に取り組む態度】		○	○	8

	方について工夫したり、批評したりできる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・話し合いをよりよく進めることに興味をもち、意欲的に取り組むことができる。		○			・話し合いをよりよく進めることに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。		○	○	
	⑨時事問題（新聞）の読み比べ ・読書の意義と効用を理解できる。	【指導事項】 ・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めさせる。 ・教材のテーマやキーワードから積極的に興味や関心を広げ、関連する書籍を読ませる。			○	【知識・技能】 ・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。（(3)ア） 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教材のテーマやキーワードから積極的に興味や関心を広げ、関連する書籍を読もうとしている。	○			2
12月	定期考査						○	○		1
1月	⑩新聞の読み比べ 【知識及び技能】 ・新聞の特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、書き手の同意が得られるよう、適切な根拠を効果的に用いて論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を読み取ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・新聞各紙の違いをふまえ、関心をもち、自分の意見を言うことができる。	【指導事項】 ・小論文の基本的な書き方を理解する。 ・意見を筋道を立てて書く。 ・原稿用紙の使い方や推敲の観点を理解する。		○		【知識・技能】 ・小論文の特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深めている。［(1)エ］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、読み手の同意が得られるよう、適切な根拠を効果的に用いて論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫している。［B (1)イ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・小論文と感想文の違いをふまえ、小論文を書くことに関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	12 合計 70